

# 希少糖生産ステーション 利用者講習会

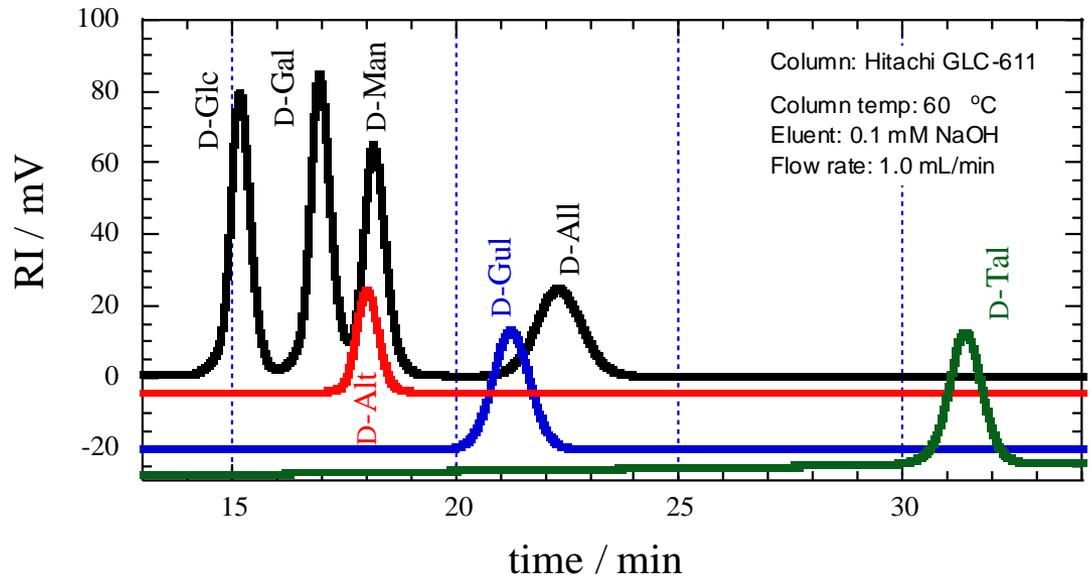
HPLC利用についてコメント  
(定量解析の際の注意点)

2014年5月8日(木)午後3時～  
農学部 A402講義室  
(深田和宏)

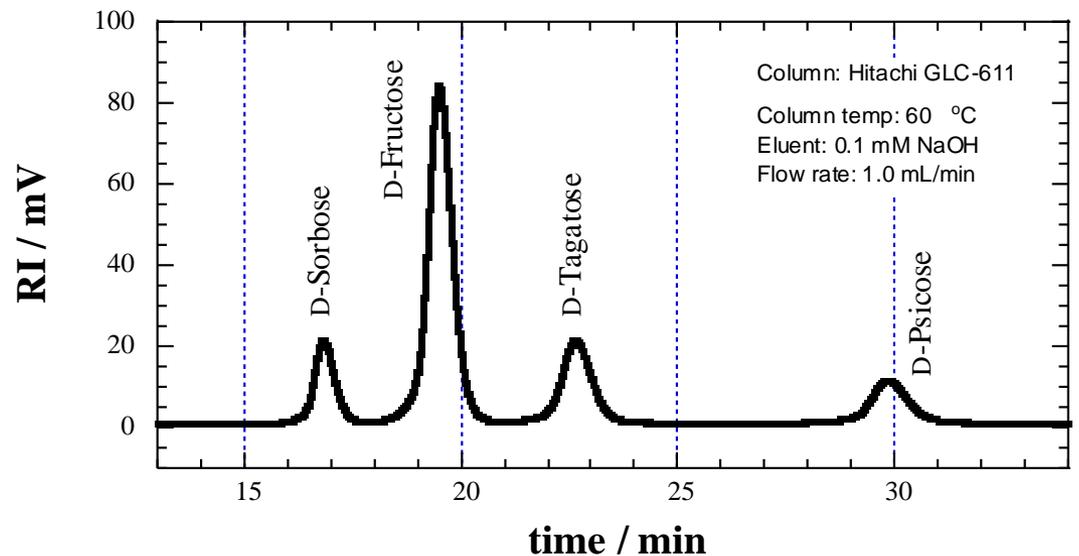
# 日立 GLC-611カラムによるヘキソースの分析

- ✓ HPLC-2及びHPLC-7での単糖分析
- ✓ RI(屈折率)検出
- ✓ ピーク位置はセンターホームページ中の「希少糖データベース」に記載

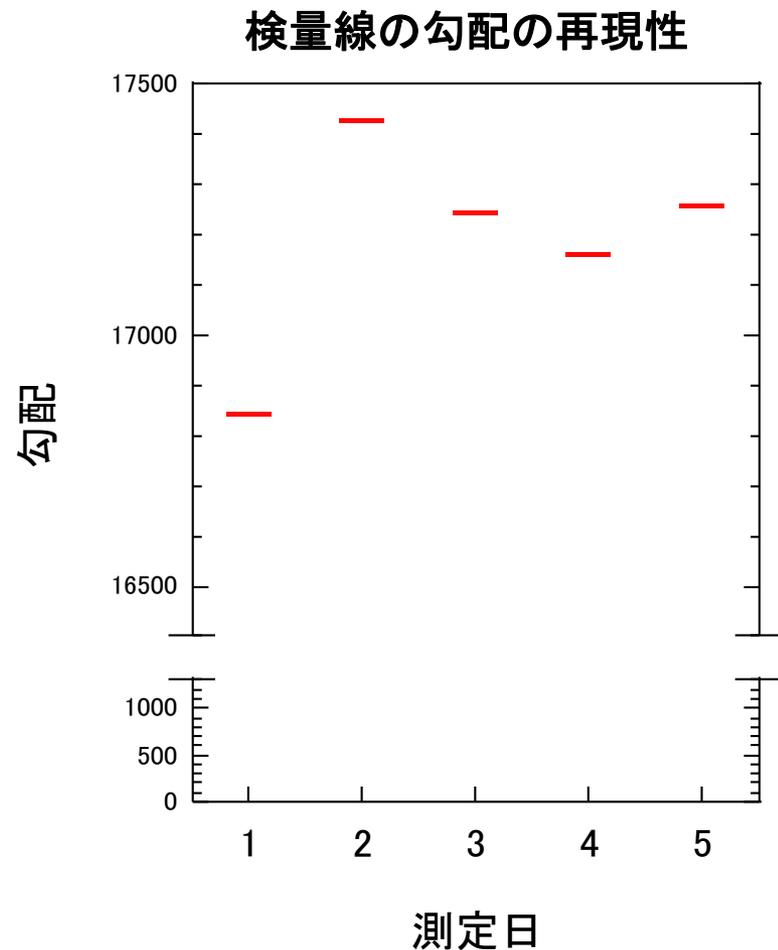
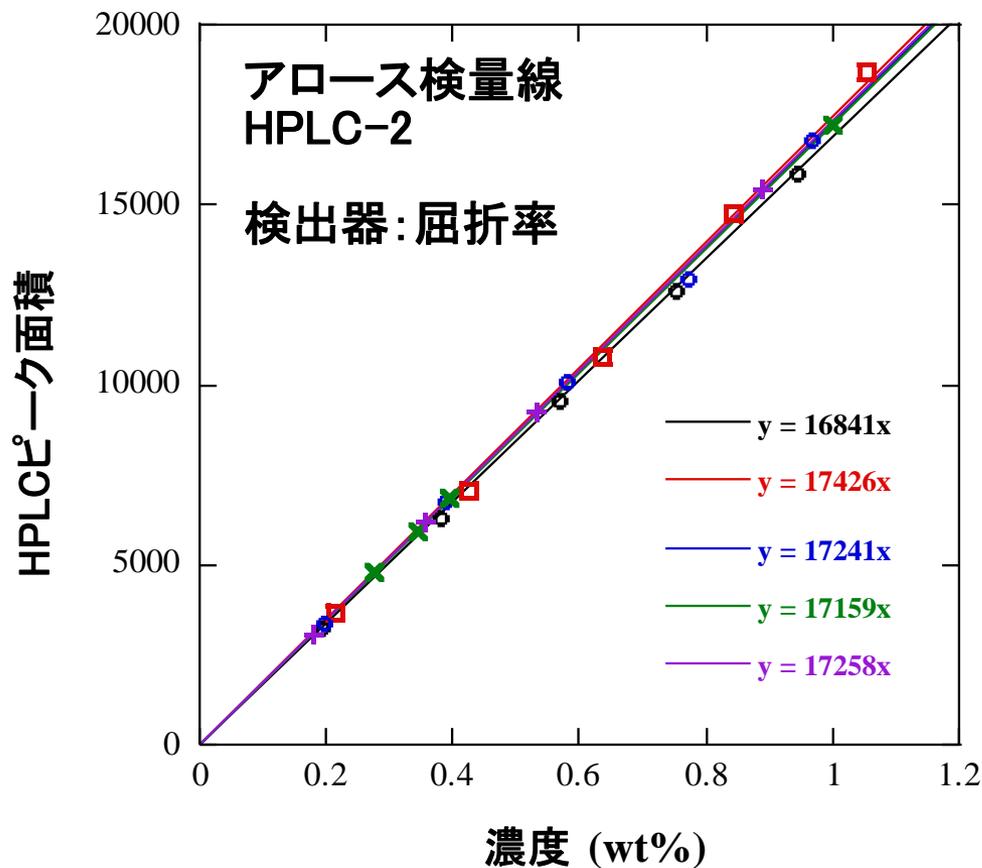
## アルドヘキソース



## ケトヘキソース

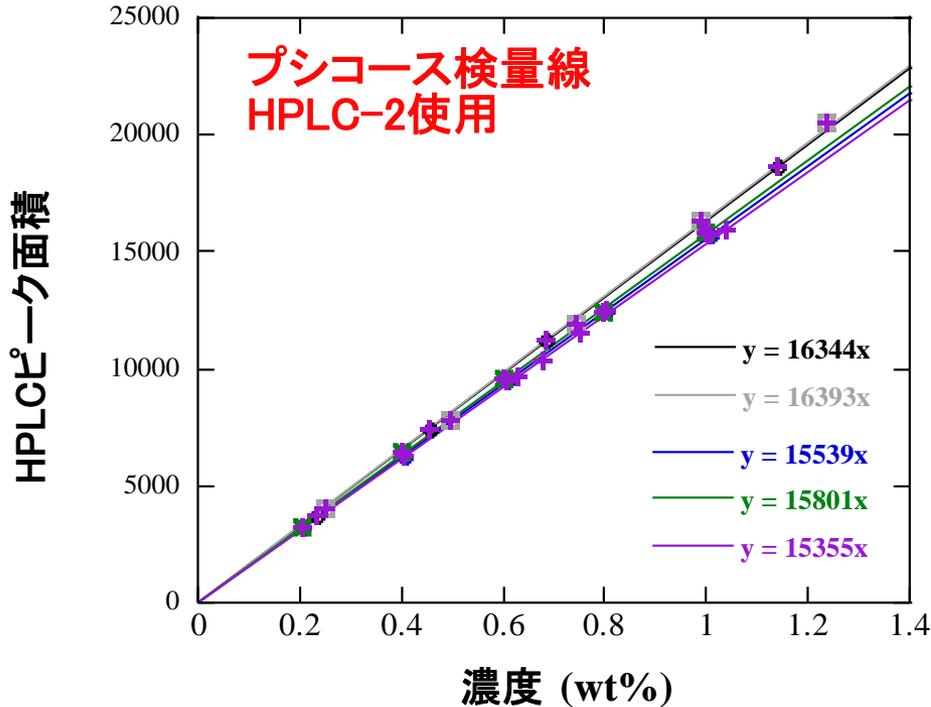


# 定量測定（検量線の安定性確認）



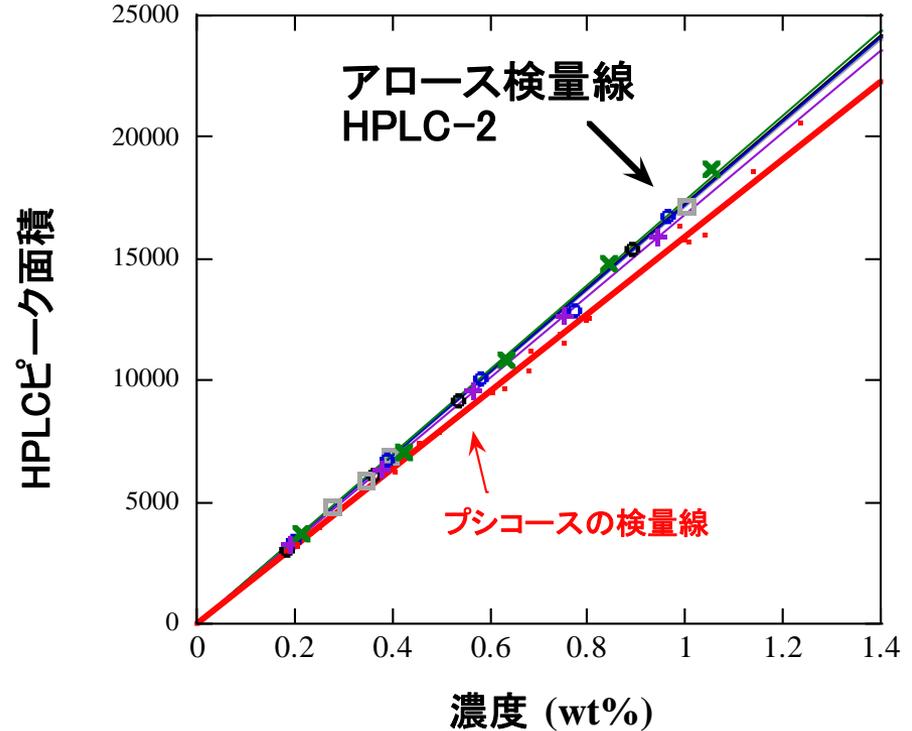
✓それなりにバラツキがあるので要注意

# 誤差解析の結果



5回測定での平均勾配: 15886  
標準誤差: 209

t-分布解析による95%信頼範囲±260  
(相対誤差: 1.6%)  
(99%信頼範囲で計算した場合は2.7%)



5回測定での平均勾配: 17185 (Psicooseの1.08倍)  
標準誤差: 96

t-分布解析による95%信頼範囲±120  
(相対誤差: 0.7%)  
(99%信頼範囲で計算した場合は1.2%)

- RI検出器の感度の経時変化によるバラツキ(2%程度の誤差)
- 単糖の種類によってピーク面積は変わる(8%程度の差がある)